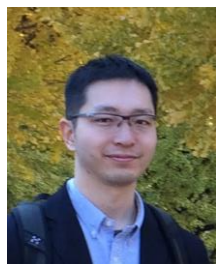


特別企画



新理事就任の挨拶

Greeting from New Board Member

東京工業大学 物質理工学院 椿 俊太郎

Tokyo Institute of Technology, School of Materials and Chemical Technology,

Shuntaro Tsubaki

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 E4-3

e-mail: tsuabaki.s.aa@m.titech.ac.jp

この度、平成 30 年度より日本電磁波エネルギー応用学会の新理事として就任しました、東京工業大学 物質理工学院の椿 俊太郎と申します。私が初めてマイクロ波に出会ったのは、2005 年に京都大学大学院農学研究科において、東 順一 先生に師事し、マイクロ波を用いたバイオマスの水熱処理技術の研究に携わることになったのがきっかけとなりました。東先生の下ではマイクロ波を用いて、地域の余剰の有機性廃棄物であるオカラやお茶殻から有用な化合物を抽出・分離する研究に従事しました。学位取得後、高知大学テニュアトラックプログラム「イノベーションマリンテクノロジー」に採用され、新たに海洋の藻類を対象としてマイクロ波を用いて迅速に糖鎖を抽出する技術や、効率よく加水分解する固体触媒の研究を進めて参りました。海藻試料を採取するために、初春のまだ冷たい海に潜ったり、波の高い日に大学の小型調査船で沖に出て船酔いに苦しんだりしたのも良い経験です。東京工業大学に異動後は、和田 雄二 先生、鈴木 榮一 先生、藤井 知 先生、米谷 真人 先生のご指導をいただきながら、固体触媒反応や材料合成におけるマイクロ波効果の解明へと、研究対象を大きく広げて研究を進めております。また、JEMEA の関係者の皆様には様々な形で共同研究を進めさせていただき、大変感謝しております。

博士課程 1 回生の際に仙台の戦災復興記念館で開かれた第 1 回 JEMEA シンポジウムでの発表を経験して以来、国際会議と重なり参加できなかった第 5 回を除くすべての JEMEA シンポジウムおよび GCMEA に参加してきました。2014 年には高知にて第 8 回 JEMEA シンポジウムを開催する機会もいただきました。懇親会にて高知の地酒の小瓶を 100 本出させていただいたのも、今となっては印象的な思い出となっています。

これまでは、JEMEA のご支援のもと、マイクロ波研究を推進して来ることができました。今後、新理事として恩返しできるよう、JEMEA およびマイクロ波加熱応用技術の発展に尽力して参りたいと考えております。